

直結増圧給水方式への変更工事

建物概要

所在地 大阪市東住吉区
規模 RC造 7階 34戸
竣工年 1984年
用途 集合住宅

改修経緯

各戸量水器一次側が経年劣化により腐食が進んでいるため、取替工事を実施することになり、給水方式についてメリットの多い直結増圧方式への変更を提案した。



量水器一次側（VLP）

工事概要 施工；2004年（築後20年当時）

現在の重力給水方式から直結増圧方式への変更を実施する。

- ①増圧ポンプを新設
- ②受水槽・高置水槽を撤去
- ③系統バルブ廻りを更新
- ④各戸給水枝管を更新、減圧弁新設

【設計・計画・工事について配慮した点】

- ・全戸に減圧弁を設置し、本管圧の上昇に対処できるようにした。
- ・仮設計画を熟考し、断水回数、断水時間を極力抑えた計画を作成した。
- ・工事後にアンケート調査を行い、要望があれば戸別に水圧調整を実施した。

工事写真



説明 増圧ポンプまわり配管新設



説明 塔屋内給水管切替



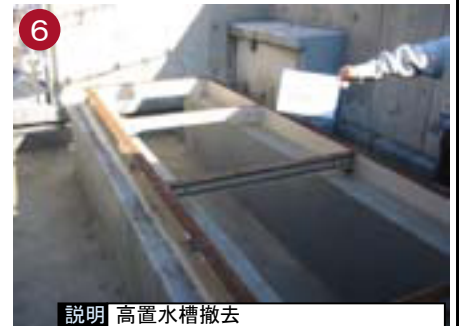
説明 系統バルブ廻り配管更新



説明 系統バルブ廻り配管更新



説明 各戸量水器一次側配管更新



説明 高置水槽撤去

備考

